

事業報告書

(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

令和4年度 テーマ

「共同参画でつくる あたらしい暮らし あなたらしい人生」

1 男女共同参画のために必要な情報の収集及び提供

男女共同参画に関して必要な情報を収集し、市民が手軽に利用できるよう整理し提供した。

(1) 図書・資料の収集及び提供

男女共同参画の視点で書かれた図書(女性学関連、男性関連、教育・子育て、生き方、仕事、こころ等19分野に分類)を選定・収集し、閲覧や貸出を行った。

- ・蔵書数：5,079冊
- ・貸出状況など

年度	貸出冊数	パソコン利用件数
令和4	5,954冊	—
令和3	4,646冊	2,099件
前年比	128.2%	—

*パソコンコーナーは令和4年3月31日をもって終了

(2) 情報の提供

男女共同参画推進に関する各種情報の提供や当財団事業の告知を行うことにより、コムズの認知度を高め、男女共同参画意識の高揚及び当財団事業の周知を図ることを目的に、情報誌を編集・発行した。

○情報誌「コムズ vol.63」

- ・内 容：座談会「男性の育児休業取得の“今”と“これから”」
男性の家事育児参画と子育て支援に関する講座の報告等
- ・発行時期：年1回 令和5年2月
- ・部 数：1,000部
- ・配布箇所：保育所・幼稚園、児童館、保健所、図書館、講座参加者等410箇所

(3) 意識啓発

県市主催の各種催事への出展や映画上映会の開催など、男女共同参画社会づくりの啓発に努めた。

○第27回男女共同参画社会づくり推進県民大会

家庭・地域・職場において、男女共同参画社会の実現に向けた意識啓発と実践活動を積極的に進めていくために開催された。

- ・開催日：令和4年6月29日(水) 13:30～15:45
- ・開催場所：愛媛県男女共同参画センター
- ・出展内容：パネル展示

○人権啓発フェスティバル2022

人権尊重意識の普及、高揚を目的とした人権啓発事業の一環として開催された。

- ・開催日：令和4年10月30日（日） 12：00～15：30
- ・開催場所：松山市総合コミュニティセンター
- ・出展内容：パネル展示

○松山市人権教育研究大会

人権に関わる社会問題の解決に向けて果たすべき役割を、市民一人ひとりが確認し、人権教育の推進を図るために開催された。

- ・開催日：令和5年1月20日（金） 13：00～16：00
- ・開催場所：松山市総合コミュニティセンター
- ・出展内容：パネル展示【中止】

○映画上映会

映画上映会（夏休み映画祭、コムズフェスティバル映画祭～シネマ&トーク～）は、男女共同参画の視点があり、コムズの総合テーマである「共同参画でつくる あたらしい暮らし あなたらしい人生」に関連する映画の上映及び講演やイベントを開催することにより、参加者が男女共同参画や自分らしい生き方について考える機会を提供した。

①夏休み映画祭（全3回）

【第1週】映画上映会＋宇佐美まことさんスペシャルトーク

- ・開催日：令和4年7月23日（土） 午前の部 9：30～11：50
午後の部 13：00～16：05
- ・作品名：『ストーリー・オブ・マイライフ わたしの若草物語』
(2019年 / アメリカ / 135分)
- ・ミニトーク：「読む人から書く人へ 私の人生と小説」
- ・講師：作家 宇佐美 まこと
- ・対象：関心のある方どなたでも
- ・参加者：112名（女性96名、男性16名）

【第2週】親子で楽しむ 映画「パウ・パトロール」&おはなし会

- ・開催日：令和4年7月30日（土） 午前の部 10：00～11：30
午後の部 13：00～15：00
- ・上映作品：『パウ・パトロール ザ・ムービー』（2021年 / アメリカ / 87分）
- ・イベント：「おはなし会」
- ・講師：「認定絵本土」の資格を持つ松山東雲女子大学の学生
- ・対象：乳幼児・小学校低学年の子どもとその保護者
- ・参加者：200名（親子69組、女性67名、男性24名、子ども109名）

【第3週】映画上映会

- ・開催日：令和4年8月6日（土） 午前の部 9：30～11：45
午後の部 13：30～15：45
- ・上映作品：『彼らが本気で編むときは、』（2017年 / 日本 / 127分）
- ・対象：関心のある方どなたでも
- ・参加者：99名（女性82名、男性17名）

②コムズフェスティバル映画祭 “シネマ&トーク”

- ・開催日：令和5年2月18日（土） 午前の部 10：00～11：50
午後部 13：00～16：00
- ・上映作品：『ヒキタさん！ご懐妊ですよ』（2019年 / 日本 / 102分）
- ・対談：「経験者が語る不妊治療のリアル
～語られない話題だからこそ伝えたい、あの時の気持ち～」
- ・講師：小説家、映画『ヒキタさん！ご懐妊ですよ』の原作者 ヒキタクニオ
FM愛媛アナウンサー、マザーズコーチングスクール認定マザーズティーチャー
高橋 真実子
- ・対象：関心のある方どなたでも
- ・参加者：91名（女性81名、男性10名）

・夏休み映画祭、コムズフェスティバル映画祭 “シネマ&トーク”

講座名	合計	女性	男性	子ども	令和3年度
夏休み映画祭（第1週）	112名	96名	16名	—	86名
夏休み映画祭（第2週）	200名	67名	24名	109名	94名
夏休み映画祭（第3週）	99名	82名	17名	—	—
コムズフェスティバル映画祭 “シネマ&トーク”	91名	81名	10名	—	中止

(4) ホームページ等の運営

センターの講座等の情報をはじめ、男女共同参画に関する各種情報の提供及び市民からの情報収集を行った。更新は随時実施。加えてメールマガジンやフェイスブックにより、迅速でわかりやすい情報提供をめざした。また、令和5年2月にインスタグラム、ツイッター、公式LINEを新たに開設し、講座の参加者募集をはじめ、最新の各種情報を発信した。

・アクセス状況

	令和4年度	令和3年度
総アクセス件数	65,243件	57,582件
施設利用案内	24,336件	21,324件
講座・イベント	6,540件	5,835件
図書	3,309件	4,097件
相談室	3,902件	3,384件
ファミリー・サポート・センター	9,088件	6,565件
お知らせ	3,776件	3,842件
各種資料	2,975件	2,748件
事業概要	4,074件	3,657件
関係機関とのリンク	410件	467件
交通アクセス	5,457件	4,212件
お問合せ	648件	697件
サイトマップ	728件	754件

2 男女共同参画社会づくりに関する市民活動及びネットワークの形成の促進

男女共同参画に向けた主体性のある市民活動を推進するため、個人や団体・グループ等の交流の機会と場を提供する支援を行った。また、登録団体・グループ等との連携による事業展開を図るためのネットワークづくりを促進した。

(1) まどんな応援企業宣言認証制度

女性の登用・職域拡大や、仕事と家庭の両立支援等女性の活躍推進に積極的に取り組むことを宣言した企業に対し、当財団が認証した。

・募集期間：令和4年4月1日～5月31日

H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度
74社	77社	84社	85社	87社

(2) 登録団体交流会「コムズde遊ぼう」

センターを利用している登録団体が日頃の活動成果の発表や体験ワークショップを実施することで、登録団体間や市民との情報交換やネットワークづくりに資するために「コムズde遊ぼう」について、新型コロナウイルスも感染拡大に伴い、希望団体の活動内容を収録し、愛媛CATV及びコムズ1階ロビーで放映した。

・開催日：令和4年11月22日から12月末まで

・参加団体：9団体

(3) コムズフェスティバル 市民企画分科会 報告交流会

コムズフェスティバルに参画した市民企画分科会の実施団体が、分科会の成果と課題を報告し、アドバイザーから助言を得るとともに、団体同士の情報交換やネットワークづくりのために意見交換を行った。

・開催日：令和5年3月18日（土）10:00～11:30

・参加団体：9団体

・アドバイザー：愛媛大学 社会連携推進機構 教授 前田 眞

特定非営利活動法人 GCM 庚申庵倶楽部 理事長 松井 忍

3 男女共同参画促進のための研修会等の開催

男女共同参画の視点を踏まえつつ、多様な価値観を持った市民の主体的な学習を支援するとともに、実践につなぐための講座・セミナー等を開催し、学習の機会と場を提供した。

(1) 出張講座

男女共同参画社会づくりをめざして意識啓発を図るために、市民グループ向けと事業所向けのプログラムをそれぞれ整備し、希望のテーマに沿った講師を派遣した。

・派遣状況

年度	参加者数	派遣件数	市民グループ	事業所等	学校（児童・生徒等）
令和4	885名（女性534名 男性351名）	19件	7件	5件	7件
令和3	126名（女性91名 男性35名）	5件	3件	1件	1件

(2) 男女共同参画推進セミナー

男女共同参画についての基本的な知識を有し、家庭、地域、職場等さまざまな活動の場で、男女共同参画推進の視点をもって行動できる人材を養成するための連続講座やアンコンシャス・バイアス解消セミナー、及び県外講師を招いての公開講座を開催した。

○『知る』からはじめる自分デザイン塾」(全3回)

- ・対象：関心のある方どなたでも
- ・開催方法：来場参加、オンライン参加

【第1回】「26歳で起業した経営者が語る！社会課題と組織課題の交差点とは？」

- ・開催日：令和4年6月11日(土) 14:00～15:30
- ・講師：株式会社TIEWA 代表取締役 CEO 合田 文
- ・参加者：19名(女性14名、男性5名)
(内訳：来場参加10名、オンライン参加9名)

【第2回】「知ろう！気づこう！無意識の思い込み(アンコンシャス・バイアス)～ひとりひとりの多様な可能性を拓くために～」

- ・開催日：令和4年6月25日(土) 14:00～15:30
- ・講師：「まなのき」代表 代表 石井 真奈
- ・参加者：20名(女性15名、男性5名)
(内訳：来場参加11名、オンライン参加9名)

【第3回】「働き方改革に取り組む企業に聞く 組織も人も成長する職場の極意」

- ・開催日：令和4年7月1日(金) 14:00～15:30
- ・事例報告：株式会社伊予銀行 次長 杉野 里佳
サイボウズ株式会社 カスタマー本部 ローカルブランディング部
部長 久保 正明
- ・コーディネーター：能力開発システム研究所 代表 木曾 千草
- ・参加者：22名(女性14名、男性8名)
(内訳：来場参加15名、オンライン参加7名)

○公開講座「弁護士ママが これからの男の子たちへ 伝えたいこと

～『男の子あるある』ってホント？ 『らしさ』を押しつけない子育てとは！？～

- ・開催日：令和4年11月26日(土) 10:00～11:30
- ・講師：弁護士 太田 啓子
- ・対象：関心のある方どなたでも
(特に、子育て中の保護者や、保育・教育分野で子どもに関わる方)
- ・開催方法：来場参加、オンライン参加、録画配信
- ・参加者：171名(内訳：来場参加10名(女性9名、男性1名)、
オンライン参加9名(女性6名、男性3名)、
録画配信152回)

○アンコンシャス・バイアス解消講座

「多様性を活かす組織の必須トレーニング

～無意識の思い込みをなくし、職場の活性化をめざす～

・開催日：令和5年3月9日(木) 14:00～16:00

・講師：株式会社レガート 代表取締役 玉井 幸江

・対象：関心のある方どなたでも（特に、各種事業所の管理職、人事・広報担当者の方）

・開催方法：来場参加、オンライン参加

・参加者：28名（女性20名、男性8名）

（内訳：来場参加15名、オンライン参加13名）

・参加状況（述べ受講者数）

講座名	合計	女性	男性	視聴回数	令和3年度
「知る」からはじめる 自分デザイン塾（全3回）	61名	43名	18名	—	24名
公開講座	171名	15名	4名	152回	39名
アンコンシャス・バイアス 講座	28名	20名	8名	—	—

*参加状況の年度比較ができない令和3年度の講座は不掲載

(3) 男女共同参画関連講座

幅広い層に関心をもってもらえるよう、女性、男性、親子等、対象をさまざまに設定し、ワーク・ライフ・バランスをめざす生き方・働き方や男性の家事参画、女子の理工系への進路選択の促進等、多彩なテーマで連続講座と単発講座を開催した。

○「男のスキルアップ講座」(全4回)

【第1回】「今日からはじめるキャンプ講座～家族で楽しもう～」

・開催日：令和4年5月21日(土) 14:00～15:30

・講師：日本ボーイスカウト愛媛県連盟 常任理事 柏原 勝利

・対象：男性

・参加者：12名

【第2回】「暮らしに役立つ！らくらく洗濯術」

・開催日：令和4年6月4日(土) 14:00～15:30

・講師：石田クリーニング株式会社 生産管理課 課長 大野 邦夫

・対象：男性

・参加者：16名

【第3回】「人生が変わる！掃除・整理・整頓術

～なにごとにも“楽しく続く”習慣を身につけよう！～

・開催日：令和4年9月17日(土) 10:00～11:30

・講師：アビリティセンター株式会社エリア統括リーダー（松山・高松・高知オフィス）
西野 雅史

・対象：男性

・参加者：13名

【第4回】「パパのハッピーレシピ～朝ごはん作りにチャレンジ～」

- ・開催日：令和4年10月15日（土） 10：00～13：00
- ・講師：食文化・料理研究家／作曲家 中村 和憲
- ・対象：男性
- ・参加者：13名

○「親子でトライ！未来をひらくわたしのサイエンス教室」

- ・開催日：令和4年8月28日（日） 10：30～12：00
- ・講師：愛媛大学 理系女子学生グループ サイエンスひめこ
- ・対象：小学校3年生から5年生までの女子児童とその保護者
- ・参加者：38名（親子17組、女性14名、男性4名、子ども20名）

○「ママのHappyが子どものHappy！」（全3回）

【第1回】「子育ての“モヤモヤ”は、自分らしく生きるチャンス！？

『赤ペンノート術』のすすめ」

- ・開催日：令和4年10月19日（水） 10：00～11：30
- ・講師：株式会社 せいかつ編集室 大木 春菜
- ・対象：就学前の子どもをもつ母親
- ・開催方法：来場参加、オンライン参加
- ・参加者：20名（内訳：来場参加5名、オンライン参加15名）

【第2回】「暮らしの中で子どもに伝える性教育」

- ・開催日：令和4年11月2日（水） 10：00～12：00
- ・講師：出張専門助産所 nogamidwife（ノガミッドワイフ） 助産師 野上 みき
- ・対象：就学前の子どもをもつ母親
- ・開催方法：来場参加
- ・参加者：15名

【第3回】「イライラ・怒りとの上手な付き合い方～アンガーマネジメントを子育てに活かす～」

- ・開催日：令和4年11月16日（水） 10：00～11：30
- ・講師：「まなのき」代表 石井 真奈
- ・対象：就学前の子どもをもつ母親
- ・開催方法：来場参加、オンライン参加
- ・参加者：27名（内訳：来場参加8名、オンライン参加19名）

○「わたし流生き方セミナー」（全2回）

【第1回】「整理・整頓・掃除で暮らしが変わる！～時短・効率アップ・家族関係 etc～」

- ・開催日：令和4年12月10日（土） 10：00～11：30
- ・講師：アビリティセンター株式会社エリア統括リーダー（松山・高松・高知オフィス）
西野 雅史
- ・対象：関心のある方、どなたでも
- ・参加者：41名（女性37名、男性4名）

【第2回】「わたしがHappy！世界もHappy♡～人生一回！「わたし」の人生を楽しもう！～」

- ・開催日：令和5年1月21日（土） 10：00～11：30
- ・講師：株式会社エルパティオ 代表取締役社長 川崎 暁子
- ・対象：関心のある方、どなたでも
- ・参加者：12名（女性10名、男性2名）

・男女共同参画関連講座 参加状況（述べ受講者数）

講座名	合計	女性	男性	子ども	令和3年度
男のスキルアップ講座（全4回）	54名	—	54名	—	72名
親子でトライ！ 未来をひらく わたしのサイエンス教室	38名	14名	4名	20名	【中止】
ママのHappy が子どものHappy！（全3回）	62名	62名	—	—	—
わたし流生き方セミナー（全2回）	53名	47名	6名	—	54名

*参加状況の年度比較ができない令和3年度の講座は不掲載

（4）コムズフェスティバル

「共同参画でつくる あたらしい暮らし あなたらしい人生」をスローガンに、まつやま国際交流センター、(松山国際交流協会)松山市新玉児童館(松山市社会福祉事業団)、まつやまNPOサポートセンター並びに松山市と共催し、男女共同参画に関する見識をもつ講師による基調講演やシンポジウムをはじめ、市民参画による分科会など多彩なイベントを実施した。

・開催日：令和5年2月3日（金）～2月5日（日）〈3日間〉

○基調講演

- ・演 題：「私らしく人生を楽しむマイルール」
- ・講 師：イラストエッセイスト 犬山 紙子
- ・開催方法：来場参加、YouTubeによるライブ配信、録画配信
- ・参加者：201名（内訳：来場参加95名（女性75名、男性16名、その他4名）、YouTubeライブ配信19回、録画配信87回）

○高校生イベント

- ・テ ー マ：「高校生と考えるこれからのダイバーシティ」
- ・実施団体：松山北高等学校 家庭クラブ、(公財)松山市男女共同参画推進財団 *共催
- ・発 表 者：松山北高等学校 家庭クラブ 生徒
- ・コーディネーター：(公財)松山市男女共同参画推進財団 理事長、松山東雲短期大学 教授 桐木 陽子
- ・参加者：42名（女性24名、男性18名）
（内訳：松山北高等学校生徒20名、松山東高等学校生徒13名、その他9名）

○市民企画分科会

- ・男女共同参画意識の裾野を広げるために、市民グループが企画運営する分科会を公募し、選考審査会の結果、9団体の企画を採択した。
- ・分科会数：9団体（令和3年度：8団体）
- ・開催方法：来場参加、オンライン参加、愛媛CATVによる収録放送
- ・市民企画分科会の内容（次頁の上段の表を参照）

○主催者イベント

- ・男女共同参画意識の浸透、国際交流活動の支援、子どもたちの健全育成、住民主体のまちづくりの向上につながるために、主催団体による各種イベントを開催した。
- ・イベント数：3団体（令和3年度：3団体）
- ・開催方法：来場参加
- ・主催者イベントの内容（次頁の下段の表を参照）

・市民企画分科会の内容及び参加状況

内容	企画運営団体および企画名・開催方法	参加人数	女性	男性
地域防災	【女性と防災の会】 ・企画名：あなたに危機が迫っている！避難のタイミングは今だ！ ～あらゆる災害に備えて マイ・タイムラインを作ろう～ ・開催方法：来場参加、収録放送	16	11	5
活躍女性	【議会に女性をおくる会】 ・企画名：議会におけるジェンダー平等を目指して ・開催方法：来場参加	21	21	0
コミュニケーション	【ウイメンズカウンセリング松山】 ・企画名：自分を好きになる講座 ～自分に自信がないあなたのための自己尊重トレーニング～ ・開催方法：来場参加 *女性対象	8	8	—
	【特定非営利活動法人日本交流分析協会松山会】 ・企画名：子育て・親育ち～楽しむってなあに？～ ・開催方法：来場参加、オンライン開催	12	10	2
高齢社会	【高齢社会を生きる会】 ・企画名：男性介護「認知症の妻への1975通のラブレター」 ・開催方法：来場参加、収録放送	45	42	3
	【ウエルエイジングクラブまつやま】 ・企画名：老いの家計簿～安心を創る～ ・開催方法：来場参加、収録放送	32	28	4
	【日本尊厳死協会 (Living Will) 愛媛県支部】 ・企画名：「人生の正しいお迎えと準備」を考える講演会 ～もしもの時のために「アドバンス・ケア・プランニング (ACP)」を考える～ ・開催方法：来場参加、収録放送	22	17	5
自己決定の心と体	【ピアリンク in えひめ】 ・企画名：わたしが選ぶセクシャルライフスタイル ～考えよう、体と心の自己決定～ ・開催方法：オンライン開催	7	6	1
健康	【公益社団法人 愛媛県鍼灸マッサージ師会】 ・企画名：知ったク！はり・きゅう・マッサージ ～在宅で施術。国が認める保険制度のご紹介～ ・開催方法：来場参加、収録放送	16	12	4
参加人数合計		179	155	24

・主催者イベントの内容及び参加状況

主催者・企画名・開催方法	参加人数	女性	男性
【まつやまNPOサポートセンター】 ・企画名：①助成金講座～あなたも審査員の立場になってみよう～ ②NPO of the Year2022～NPO's Workshop～ ・開催方法：来場参加	①1 ②1	①1 ②1	①0 ②0
【まつやま国際交流センター】 ・企画名：“買い物ゲームでわかる世界の栄養問題” ・開催方法：来場参加	27	15	12

主催者・企画名・開催方法	参加人数	女性	男性
【松山市新玉児童館】			
・企画名：①お芝居&謎解きあそび～ももたろう“毒入りきび団子事件”～	①36	①25	①11
②スペシャルHAPPYカフェ	②50	②27	②23
・開催方法：来場参加			
参加人数合計	115	69	46

(5) 若者のライフデザイン支援事業

次世代を担う若者が、就職・結婚・子育てなど、自分が思い描く人生設計（ライフデザイン）を考えるきっかけを提供するため、主に大学生に向けた「ライフデザインをテーマとしたセミナー」を市内の大学で開催し、同時にまどんな応援宣言企業の紹介やロールモデルとなる社員との交流会を開催し、男女共同参画に積極的な企業を知る機会を創出する。

また、希望のあった大学に出張講座として講師を派遣した。

○聖カタリナ大学・短期大学対象事業

- ・対象：聖カタリナ大学 社会福祉学科 3・4年生
聖カタリナ短期大学 保育科 2年生「家庭支援の心理学」履修者
- ・開催場所：聖カタリナ大学・短期大学 聖カタリナホール

第1部【基調講演】

- ・日時：令和4年11月24日（木）13:00～14:30
- ・演題：「コロナ禍時代の男女共同参画～家庭内性別分業に注目して～」
- ・講師：お茶の水女子大学 理事 副学長
ジェンダード・イノベーション研究所 所長 石井クンツ昌子
- ・参加者：100名（大学社会福祉学科57名（女子学生38名、男子学生19名）
（短期大学保育科43名（女子学生36名、男子学生7名））

第2部【交流会】

- ・日時：令和4年12月1日（木）13:00～14:30
- ・演題：「自分が思い描くライフデザインを考える」
- ・パネリスト：エルパティオ保育園 磯崎 美菜恵
トヨタL&F西四国(株) 露成 美恵
松山市地域包括支援センター三津浜 真下 博和
社会福祉法人 松山紅梅会 高齢者総合福祉施設 梅本の里 若山 龍之介
- ・コーディネーター：NPO法人 ワークライフ・コラボ 代表理事 堀田 真奈
- ・参加者：95名（大学社会福祉学科54名（女子学生36名、男子学生18名）
（短期大学保育科41名（女子学生35名、男子学生6名））

○出張講座

- ・対象：愛媛大学 理学部 1回生
- ・開催場所：愛媛大学 グリーンホール
- ・日時：令和4年11月8日（火）16:20～17:50
- ・講師：NPO法人 ワークライフ・コラボ 代表理事 堀田 真奈
- ・参加者：217名（女子学生60名、男子学生157名）

4 男女の自立を促進するための相談

家庭・職場・地域において、人々が抱える問題、家族・人間関係の悩みなどを総合的に受け止め、各種相談窓口や関係機関との連携協力を図り、相談者自身が解決の糸口を見出し、自立と主体的な生き方をめざすための相談を行った。

(1) 女性問題等に関する電話及び面接相談事業

- ・実施日：火・水・金・土曜日／10:00～20:00
日曜・祝日／10:00～16:00

- ・相談件数状況

年度	電話相談	(うちDV)	面接相談	(うちDV)
令和4	1,121件	7件	97件	3件
令和3	1,343件	8件	72件	1件
前年比	83.5%	87.5%	134.7%	300%

主訴分類：「情報・暮らし」「人間関係」「健康」「こころ」「出生家族」

(2) 学習会・座談会事業

相談室に寄せられる相談内容を集約し、より多くの人に情報提供し、市民により良い自立した生き方を提案できるような学習会を実施した。

○ こころと体の健康講座「心が整うストレッチ体操」

- ・開催日：令和4年10月8日(土) 13:30～15:00
- ・講師：ナチュリラフィット 代表・(公社)日本フィットネス協会 代議員
井門 恵理子
- ・対象：女性
- ・参加者：21名(令和3年度：19名)
※新型コロナウイルス感染防止対策で参加人数を制限

○ 県市共同開催事業 DV防止セミナー

「暴力のない社会をめざして

～DV加害者の心理と加害者プログラムを通して考える被害者支援～

- ・開催日：令和4年11月5日(土) 13:30～15:30
- ・講師：特定非営利活動法人 DV対策・予防センター九州 理事長
前内閣府男女共同参画会議女性に対する暴力に関する専門調査会 委員
原 健一
- ・対象：相談員、臨床心理士、産業カウンセラー、精神保健福祉士、警察官、
養護教諭等、様々な相談支援に関わる専門職や教員等
- ・参加者：48名(女性42名、男性6名)

(3) 男性相談

家庭、職場、地域において、男性が抱える家族、人間関係、生き方にまつわる悩みを男性相談専門家が対応し、その人にふさわしい解決を見出す相談を行った。

開催日：毎月第2水曜日・第4土曜日 18:30～20:30

内容：心理相談員(男性)による電話及び面接相談

相談件数：65件(令和3年度：61件)

相談内訳：電話相談 38 件（令和 3 年度：26 件）（前年比 146.2%）
面接相談 27 件（令和 3 年度：35 件）（前年比 77.1%）
主訴分類：「仕事上の悩み」「情報・暮らし」「人間関係」「夫婦関係」

（４）相談員研修（事例検討研修会）

外部の講師を招いて相談事例の検討及び相談員の資質の向上をめざす研修を行った。

- ・第 1 回 令和 4 年 6 月 16 日（木）10:00～11:30
テーマ：「スーパービジョン」
講師：臨床心理士・カウンセリング SOFT 代表 桐田 弘江
- ・第 2 回 令和 4 年 11 月 26 日（土）14:00～15:30
テーマ：「スーパービジョン」
講師：公認心理師・臨床心理士・学校心理士 吉田 京子
- ・第 3 回 令和 5 年 3 月 4 日（土）14:00～15:30
テーマ：「相談員メンタルヘルス（個別面談）」
講師：公認心理師・臨床心理士・学校心理士 吉田 京子

5 男女共同参画推進のための地域性を反映した調査研究

男女共同参画社会づくりの形成に向けて、多様化する市民の意識や実態を施策や事業プログラムの企画に反映させていくため、総合的かつ実践的な調査研究を令和 3 年度から 4 年度にかけて行った。

- ・調査テーマ：「男女共同参画に関する市民意識調査」
- ・調査対象：松山市在住（住民登録している）の 20 歳 から 79 歳 までの男女 3,000 人
- ・内容：令和 3 年度は、アンケート設問の精査、作成、発送、回収、集計作業を実施。
令和 4 年度は、集計結果を検討分析委員会（全 6 回）において分析し、報告書及び概要版を作成した。
- ・検討・分析委員：委員長 松山東雲女子大学 人文科学部 教授 善本 裕子
委員 松山大学 法学部 准教授 甲斐 朋香
愛媛大学 教育学部 教授 藤田 昌子
松山大学 人文学部 准教授 吉武 理大
(公財)松山市男女共同参画推進財団 副理事長 井藤 留美
- ・設問数：38 問
- ・有効回収率：45.1%（1,353 件）
- ・報告書：100 部
- ・概要版：1,500 部

6 まつやまファミリー・サポート・センター運営事業

育児の援助、高齢者等に対する軽易な介護等の援助を行いたい人と、当該援助を受けたい人からなる会員組織である「まつやまファミリー・サポート・センター」の業務運営を行った。

○育児の部

年度	依頼会員数	提供会員数	両方会員	会員合計	活動状況
令和4	576名	356名	20名	952名	5,359件
令和3	477名	361名	20名	858名	4,305件
前年比	120.8%	98.6%	100.0%	111.0%	124.5%

○介護の部

年度	依頼会員数	提供会員数	両方会員	会員合計	活動状況
令和4	181名	399名	20名	583名	4,938件
令和3	163名	406名	3名	572名	3,913件
前年比	110.0%	98.3%	666.7%	101.9%	126.2%

- ・説明会、初級講習会 : 年2回（1回目6日間、2回目5日間）
 - ・フォローアップ講習会 : 年4回
 - ・会員募集広告 : 年2回
 - ・はーと通信発行 : 年2回

・まつやまファミリー・サポート・センター事業利用助成金

まつやまファミリー・サポート・センター事業を利用した人に対し助成金を交付し、利用者の負担を軽減するとともにまつやまファミリー・サポート・センター事業の普及を図り、地域においての育児に関する相互援助活動を推進した。

助成を受けた利用世帯数及び助成した金額等	全体	うち児童扶養手当受給者
実世帯数（延べ）	694世帯	93世帯
活動件数	4,950件	742件
助成額	1,264,700円	277,950円

7 松山市男女共同参画推進センター管理運営事業
松山市から指定を受け、松山市男女共同参画推進センター「コムズ」の効果的な管理運営を行った。

○開館日数等 (単位:日)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
開館日数	26	26	26	27	26	26	26	26	24	24	24	27	308
使用可能回数	73	70	74	75	73	72	72	72	68	67	66	76	858

○回数利用率 (単位:%)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均稼働率
会議室1-1	20.5%	37.1%	43.2%	36.0%	21.9%	31.9%	43.1%	55.6%	47.1%	41.8%	51.5%	43.4%	39.4%
会議室2	15.1%	30.0%	32.4%	21.3%	19.2%	30.6%	44.4%	37.5%	30.9%	31.3%	36.4%	32.9%	30.2%
会議室3	26.0%	38.6%	51.4%	33.3%	23.3%	44.4%	51.4%	54.2%	38.2%	43.3%	54.5%	35.5%	41.2%
会議室4	34.2%	55.7%	55.4%	54.7%	28.8%	44.4%	47.2%	55.6%	44.1%	47.8%	60.6%	47.4%	48.0%
会議室5	19.2%	21.4%	58.1%	49.3%	35.6%	22.2%	48.6%	37.5%	36.8%	25.4%	56.1%	38.2%	37.4%
大会議室	16.4%	28.6%	63.5%	48.0%	37.0%	19.4%	51.4%	45.8%	42.6%	25.4%	68.6%	46.1%	40.7%
研修教室A	12.3%	32.9%	70.3%	24.0%	39.7%	40.3%	61.1%	61.1%	38.2%	38.8%	53.0%	40.8%	42.7%
視聴覚室白	11.0%	21.4%	62.2%	38.7%	38.4%	43.1%	55.6%	59.7%	20.6%	28.4%	36.4%	39.5%	37.9%
多目的室	26.0%	24.3%	32.4%	38.7%	41.1%	29.2%	37.5%	31.9%	32.4%	32.8%	47.0%	30.3%	33.6%
和室	12.3%	20.0%	21.6%	21.3%	17.8%	23.6%	36.1%	25.0%	25.0%	28.4%	40.9%	26.3%	24.9%
創作室	11.0%	10.0%	17.7%	16.0%	20.9%	20.8%	15.3%	22.2%	25.0%	13.4%	31.8%	14.5%	18.2%
調理室	1.4%	5.7%	16.2%	14.7%	9.6%	5.6%	26.4%	29.2%	17.6%	10.4%	24.2%	17.1%	14.8%
平均稼働率 (附回管理部分)	17.1%	27.1%	43.7%	33.0%	27.7%	29.6%	43.2%	42.9%	33.2%	30.6%	46.3%	34.3%	34.1%

会議室1-2 (NPOサポートセンター専用)	28.8%	40.0%	43.2%	30.7%	21.9%	27.8%	36.1%	41.7%	32.4%	31.3%	31.8%	32.9%	33.2%
国際交流会議室 (国際交流協会専用)	20.5%	31.4%	41.9%	20.0%	5.5%	13.9%	34.7%	25.0%	26.5%	20.9%	31.8%	14.5%	23.9%
平均稼働率	18.2%	28.4%	43.5%	31.9%	25.7%	28.4%	42.1%	41.6%	32.7%	30.0%	44.3%	32.8%	33.3%

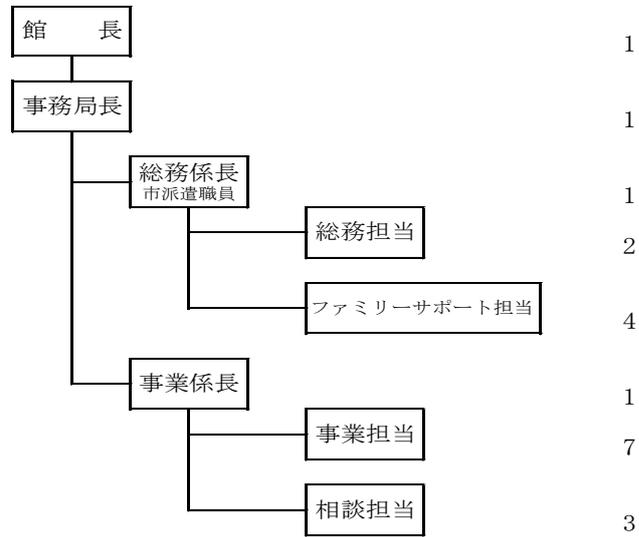
会議室使用料収入(円)	452,490	537,050	914,730	925,020	690,150	787,940	1,276,350	934,080	852,920	832,700	978,010	982,800	10,163,240
会議室利用人数 (全館)	2,600	3,617	6,112	4,596	3,306	4,159	6,887	6,157	4,149	4,425	4,997	5,579	56,384
会議室利用人数 (1-2:国際交流係)	2,350	3,272	5,658	4,382	3,169	3,888	6,372	5,676	3,907	4,194	4,755	5,347	53,150
自習スペース利用人数	284	360	272	307	288	349	230	180	194	238	212	156	3,070
合計													7,877,680
													43,092
													40,823
													2,443

※以降は、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書の事業報告の内容を補足する重要な事項

8 公益財団法人 松山市男女共同参画推進財団 職員の状況

(1) 令和4年度の職員は次のとおりである。

(令和5年3月31日)



合計 20 名

※日々雇用職員3名を含む

9 公益財団法人 松山市男女共同参画推進財団 運営推進委員会の状況

市民に開かれたセンターとして、幅広く市民の意見及び提言を事業運営に反映するとともに、センターの機能を十分に活用した効率的な事業運営を図るため、有識者や公募の市民から構成する運営推進委員会を開催した。

(1) 令和4年度の運営推進委員は次のとおりである。

・委員数：6名

(令和5年3月31日)

役職名	氏名	現役職名
委員長	本田美紀	有限会社オルソ本田 取締役
副委員長	中村和憲	松山市双葉小学校・雄新中学校PTA顧問・学校評議員
委員	朝山和孝	桑原地区まちづくり協議会 事務局長
委員	堀田真奈	NPO 法人ワークライフ・コラボ 代表
委員	松井忍	NPO 法人 GCM 庚申庵倶楽部理事長
委員	大木春菜	編集者／ライター

(2) 運営推進委員会の開催状況

回	開催年月日	開催場所	付議事項
1	令和4年8月31日 (水) 10:30～11:45	コムズ5階 大会議室	1. 令和4年度 事業実施の進捗状況報告
2	令和4年12月7日 (水) 10:30～12:00	コムズ5階 大会議室	1. 令和4年度下半期の事業進捗状況及び コムズフェスティバル等について 2. 令和5年度事業計画(案)について

10 公益財団法人 松山市男女共同参画推進財団 理事会の状況

(1) 令和4年度の役員は次のとおりである。

・役員数：8名（内訳）理事長：1名 副理事長：1名 常務理事：1名
理事：3名 監事：2名

（令和5年3月31日）

役職名	氏名	現役職名
理事長	桐木陽子	松山東雲短期大学副学長
副理事長	井藤留美	松山市男女共同参画推進センター館長
常務理事	松原ゆき	松山市男女共同参画推進財団事務局長
理事	中矢 斉	松山商工会議所 事務局長
理事	廣瀬 一郎	廣瀬総合コンサルタント事務所 所長
理事	堀川 ふぢこ	株式会社オフィスキュー代表取締役
監事	西本 守	西本守税理士事務所
監事	川久保 公代	愛媛銀行 人事教育部 調査役

(2) 理事会の開催状況

回	開催年月日	開催場所	付議事項
1	令和4年4月1日（木） （決議省略）	—	1. 常務理事の選定について
2	令和4年5月17日（火） 10:00～11:15	コムズ5階 大会議室	1. 令和3年度 事業報告及び決算の承認について 2. 公益財団法人松山市男女共同参画推進財団 就業規則の一部を改正する規則について 3. 令和4年度 公益財団法人松山市男女共同参画推進財団定時評議員会の招集について 4. 事業執行の状況について
3	令和5年1月27日（金） （決議省略）	—	1. 公益財団法人松山男女共同参画推進財団の 監事の選任について
4	令和5年3月23日（木） 14:00～15:00	コムズ5階 大会議室	1. 令和5年度 事業計画及び収支予算の承認について 2. 令和5年度資金調達及び設備投資の見込み 3. 就業規則の一部を改正する規則について 4. 給与規程の一部改正について

1 1 公益財団法人 松山市男女共同参画推進財団 評議員会の状況

(1) 令和4年度の評議員は次のとおりである。

・評議員数：6名

(令和5年3月31日)

役 職 名	氏 名	現 役 職 名
評 議 員	石 光 真 理	森・石光法律事務所 弁護士
評 議 員	大 内 由 美	えひめ若年人材育成推進機構常務理事
評 議 員	松 原 剛 史	松山市副市長
評 議 員	前 田 眞	国立大学法人愛媛大学社会連携推進機構教授
評 議 員	宮 内 隆	株愛媛CATV代表取締役社長
評 議 員	横 山 ぬ い	株エス・ピー・シー常務取締役

(五十音順)

(2) 評議員会の開催状況

回	開催年月日	開催場所	付 議 事 項
1	令和4年6月3日(金) 10:30~11:30	コムズ5階 大会議室	1. 令和3年度事業報告及び決算について
2	令和5年1月31日(火) (決議省略)	—	1. 監事の選任について

貸 借 対 照 表

令和 5 年 3 月 3 1 日 現在

(単位：円)

科 目	当年度	昨年度	増 減
I 資産の部			
1 流動資産			
(1) 現金預金			
普通預金（伊予銀行松山市役所支店）	7,055,547	13,268,042	△ 6,212,495
普通預金（伊予銀行松山市役所支店）	268,350	0	268,350
現 金	50,000	50,000	0
(2) 未収金	74,602	89,737	△ 15,135
流 動 資 産 合 計	7,448,499	13,407,779	△ 5,959,280
2 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	726,366	50,682,441	△ 49,956,075
投資有価証券（国債）	499,273,634	449,317,559	49,956,075
基 本 財 産 合 計	500,000,000	500,000,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	5,540,000	2,770,000	2,770,000
特 定 資 産 合 計	5,540,000	2,770,000	2,770,000
固 定 資 産 合 計	505,540,000	502,770,000	2,770,000
資 産 合 計	512,988,499	516,177,779	△ 3,189,280
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	5,157,908	6,700,424	△ 1,542,516
仮受金（指定管理料）	1,750,241	6,542,605	△ 4,792,364
仮受金（委託料）	0	0	0
仮受金（補助金）	222,000	114,750	107,250
仮受金（会議室使用料）	268,350	0	268,350
賞与引当金	3,334,000	2,929,000	405,000
流 動 負 債 合 計	10,732,499	16,286,779	△ 5,554,280
2 固定負債			
退職給付引当金	15,034,400	13,906,300	1,128,100
固 定 負 債 合 計	15,034,400	13,906,300	1,128,100
負 債 合 計	25,766,899	30,193,079	△ 4,426,180
III 正味財産の部			
1 指定正味財産			
（うち基本財産への充当額）	500,000,000	500,000,000	0
（うち特定資産への充当額）	0	0	0
指 定 正 味 財 産 合 計	500,000,000	500,000,000	0
2 一般正味財産	△ 12,778,400	△ 14,015,300	1,236,900
（うち基本財産への充当額）	0	0	0
（うち特定資産への充当額）	0	0	0
正 味 財 産 合 計	487,221,600	485,984,700	1,236,900
負債及び正味財産合計	512,988,499	516,177,779	△ 3,189,280

正味財産増減計算書

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減	備 考
I. 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	1,155,262	955,193	200,069	
基本財産受取利息	1,155,262	955,193	200,069	
特定資産運用益	55	0	55	
特定資産受取利息	55	0	55	
賞与引当金戻入益	2,929,000	3,108,000	△ 179,000	
賞与引当金戻入益	2,929,000	3,108,000	△ 179,000	
事業収益	106,043,759	104,309,395	1,734,364	
指定管理料収益	106,043,759	104,309,395	1,734,364	
受託事業収益	0	0	0	
受取補助金等	1,345,000	1,184,750	160,250	
市補助金	1,345,000	1,184,750	160,250	
雑収益	201,642	662,051	△ 460,409	
受取利息	250	288	△ 38	
雑収益	201,392	661,763	△ 460,371	
経常収益計	111,674,718	110,219,389	1,455,329	
(2) 経常費用				
事業費	102,820,399	101,707,956	1,112,443	
給料手当	49,439,531	47,297,048	2,142,483	
退職給付費用	1,049,133	1,759,049	△ 709,916	
賞与引当繰入額	3,100,620	2,723,970	376,650	
退職給付支出	364,810	464,898	△ 100,088	
福利厚生費	9,280,381	10,431,887	△ 1,151,506	
旅費交通費	205,561	2,995	202,566	
通信運搬費	1,429,876	1,717,132	△ 287,256	
食糧費	8,214	4,368	3,846	
広告料	229,900	229,900	0	
賄材料費	39,444	29,963	9,481	
消耗品費	1,880,153	1,847,657	32,496	
修繕費	1,678,539	3,719,518	△ 2,040,979	
印刷製本費	1,754,225	1,609,097	145,128	
燃料費	21,439	16,394	5,045	
光熱水費	5,404,936	4,124,076	1,280,860	
賃借料	2,386,208	2,307,712	78,496	
備品購入費	28,184	0	28,184	
保険料	1,009,950	923,502	86,448	
諸謝金	2,124,600	2,178,700	△ 54,100	
租税公課	6,325,116	6,217,608	107,508	
手数料	214,500	44,000	170,500	
支払負担金	55,000	55,000	0	
支払助成金	1,345,000	1,184,750	160,250	
委託料	13,445,079	12,818,732	626,347	

科 目	当年度	前年度	増 減	備 考
管理費	7,617,419	7,453,883	163,536	
役員報酬	182,600	166,000	16,600	
給料手当	3,712,222	3,544,186	168,036	
退職給付費用	78,967	132,401	△ 53,434	
賞与引当繰入額	233,380	205,030	28,350	
退職給付支出	27,459	34,993	△ 7,534	
福利厚生費	698,523	785,196	△ 86,673	
旅費交通費	282	225	57	
通信運搬費	61,734	27,144	34,590	
消耗品費	40,806	39,403	1,403	
修繕費	126,341	279,963	△ 153,622	
印刷製本費	13,475	2,887	10,588	
燃料費	1,613	1,234	379	
光熱水費	406,823	310,414	96,409	
賃借料	179,607	173,699	5,908	
備品購入費	2,121	0	2,121	
保険料	93,520	93,490	30	
諸謝金	114,600	114,600	0	
租税公課	476,084	467,992	8,092	
手数料	0	770	△ 770	
支払負担金	189,000	169,200	19,800	
委託料	978,262	905,056	73,206	
経常費用計	110,437,818	109,161,839	1,275,979	
評価損益等調整前当期経常増減額	1,236,900	1,057,550	179,350	
基本財産評価損益等	0	0	0	
特定資産評価損益等	0	0	0	
当期経常増減額	1,236,900	1,057,550	179,350	
2. 経常外増減の部				
当期経常外増減額	0	0	0	
他会計振替額			0	
当期一般正味財産増減額	1,236,900	1,057,550	179,350	
一般正味財産期首残高	△ 14,015,300	△ 15,067,000	1,051,700	
過年度損益修正損	0	5,850	△ 5,850	
一般正味財産期末残高	△ 12,778,400	△ 14,015,300	1,236,900	
II. 指定正味財産増減の部				
基本財産評価損益等	0	0	0	
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	500,000,000	500,000,000	0	
指定正味財産期末残高	500,000,000	500,000,000	0	
III. 正味財産期末残高	487,221,600	485,984,700	1,236,900	

正味財産増減計算書(内訳表)
令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業 会 計	収益事業等 会 計	法人会計	内部取引 控 除	合 計
	男女共同参画推進事業	会議室等賃貸事業			
I. 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
基本財産運用益	1,155,262	0	0	0	1,155,262
基本財産受取利息	1,155,262	0	0	0	1,155,262
特定資産運用益	55	0	0	0	55
特定資産受取利息	55	0	0	0	55
賞与引当金戻入益	2,401,780	263,610	263,610	0	2,929,000
賞与引当金戻入益	2,401,780	263,610	263,610	0	2,929,000
事業収益	74,535,870	15,753,945	15,753,944	0	106,043,759
指定管理料収益	74,535,870	15,753,945	15,753,944	0	106,043,759
受託事業収益	0	0	0	0	0
受取補助金等	1,345,000	0	0	0	1,345,000
市補助金	1,345,000	0	0	0	1,345,000
雑収益	120,986	40,328	40,328	0	201,642
受取利息	150	50	50	0	250
雑収益	120,836	40,278	40,278	0	201,392
経常収益計	79,558,953	16,057,883	16,057,882	0	111,674,718
(2) 経常費用					
事業費	93,687,987	9,132,412	0	0	102,820,399
給料手当	45,727,308	3,712,223	0	0	49,439,531
退職給付費用	970,166	78,967	0	0	1,049,133
賞与引当繰入額	2,867,240	233,380	0	0	3,100,620
退職給付支出	337,351	27,459	0	0	364,810
福利厚生費	8,581,858	698,523	0	0	9,280,381
旅費交通費	205,279	282	0	0	205,561
通信運搬費	1,346,463	83,413	0	0	1,429,876
食糧費	8,214	0	0	0	8,214
広告料	229,900	0	0	0	229,900
賄材料費	39,444	0	0	0	39,444
消耗品費	1,161,138	719,015	0	0	1,880,153
修繕費	1,552,197	126,342	0	0	1,678,539
印刷製本費	1,740,750	13,475	0	0	1,754,225
燃料費	19,825	1,614	0	0	21,439
光熱水費	3,603,291	1,801,645	0	0	5,404,936
賃借料	2,206,601	179,607	0	0	2,386,208
備品購入費	26,063	2,121	0	0	28,184
保険料	1,009,950	0	0	0	1,009,950
諸謝金	2,124,600	0	0	0	2,124,600
租税公課	5,849,032	476,084	0	0	6,325,116
手数料	214,500	0	0	0	214,500
支払負担金	55,000	0	0	0	55,000
支払助成金	1,345,000	0	0	0	1,345,000
委託料	12,466,817	978,262	0	0	13,445,079
科 目	公益目的事業 会 計	収益事業等 会 計	法人会計	内部取引 控 除	合 計
	男女共同参画推進事業	会議室等賃貸事業			
管理費	0	0	7,617,419	0	7,617,419
役員報酬	0	0	182,600	0	182,600
給料手当	0	0	3,712,222	0	3,712,222
退職給付費用	0	0	78,967	0	78,967
賞与引当繰入額	0	0	233,380	0	233,380
退職給付支出	0	0	27,459	0	27,459
福利厚生費	0	0	698,523	0	698,523
旅費交通費	0	0	282	0	282
通信運搬費	0	0	61,734	0	61,734
消耗品費	0	0	40,806	0	40,806
修繕費	0	0	126,341	0	126,341
印刷製本費	0	0	13,475	0	13,475
燃料費	0	0	1,613	0	1,613
光熱水費	0	0	406,823	0	406,823
賃借料	0	0	179,607	0	179,607
備品購入費	0	0	2,121	0	2,121
保険料	0	0	93,520	0	93,520
諸謝金	0	0	114,600	0	114,600
租税公課	0	0	476,084	0	476,084
手数料	0	0	0	0	0
支払負担金	0	0	189,000	0	189,000
委託料	0	0	978,262	0	978,262

科 目	公益目的事業 会 計	収益事業等 会 計	法人会計	内部取引 控 除	合 計
	男女共同参画推進事業	会議室等賃貸事業			
管理費	0	0	7,617,419	0	7,617,419
役員報酬	0	0	182,600		182,600
給料手当	0	0	3,712,222		3,712,222
退職給付費用	0	0	78,967		78,967
賞与引当繰入額	0	0	233,380		233,380
退職給付支出	0	0	27,459		27,459
福利厚生費	0	0	698,523		698,523
旅費交通費	0	0	282		282
通信運搬費	0	0	61,734		61,734
消耗品費	0	0	40,806		40,806
修繕費	0	0	126,341		126,341
印刷製本費	0	0	13,475		13,475
燃料費	0	0	1,613		1,613
光熱水費	0	0	406,823		406,823
賃借料	0	0	179,607		179,607
備品購入費	0	0	2,121		2,121
保険料	0	0	93,520		93,520
諸謝金	0	0	114,600		114,600
租税公課	0	0	476,084		476,084
手数料	0	0	0		0
支払負担金	0	0	189,000		189,000
委託料	0	0	978,262		978,262
経常費用計	93,687,987	9,132,412	7,617,419	0	110,437,818
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 14,129,034	6,925,471	8,440,463	0	1,236,900
基本財産評価損益等	0	0	0		0
特定資産評価損益等	0	0	0		0
当期経常増減額	△ 14,129,034	6,925,471	8,440,463	0	1,236,900
2. 経常外増減の部					
当期経常外増減額	0	0	0	0	0
他会計振替額	3,124,450	△ 3,124,450		0	0
当期一般正味財産増減額	△ 11,004,584	3,801,021	8,440,463	0	1,236,900
一般正味財産期首残高	△ 95,089,551	28,141,944	52,932,307	0	△ 14,015,300
過年度損益修正損	0	0	0		0
一般正味財産期末残高	△ 106,094,135	31,942,965	61,372,770	0	△ 12,778,400
II. 指定正味財産増減の部	0	0	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	500,000,000	0	0	0	500,000,000
指定正味財産期末残高	500,000,000	0	0	0	500,000,000
III. 正味財産期末残高	393,905,865	31,942,965	61,372,770	0	487,221,600

財 産 目 録

令和5年3月31日

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)			
現金	手元保管	釣銭準備金	50,000
預金	普通預金		7,323,897
	伊予銀行 松山市役所支店	一般管理口座	7,055,547
	伊予銀行 松山市役所支店	会議室使用料預り金口座	268,350
未収金		3月分光熱水費のうち国際交流センター・新玉児童館負担分の預り金等	74,602
流動資産合計			7,448,499
(固定資産)			
基本財産			500,000,000
定期預金			726,366
	伊予銀行 松山市役所支店	公益目的保有財産であり、運用益を公益事業財源として使用している。	659,230
	伊予銀行 松山市役所支店		67,136
投資有価証券			499,273,634
	利付国債10年 第332回 伊予銀行松山市役所支店		50,006,500
	利付国債10年 第341回 伊予銀行松山市役所支店		49,880,676
	利付国債10年 第337回 愛媛銀行松山市役所支店		49,863,958
	利付国債10年 第366回 伊予銀行松山市役所支店		49,941,500
	第429回大阪府公募公債 伊予銀行松山市役所支店		99,965,000
	第433回大阪府公募公債 愛媛銀行松山市役所支店		99,900,400
	第475回大阪府公募公債 愛媛銀行松山市役所支店		99,715,600
特定資産			
退職給付引当資産		(職員の退職金の支払の財源として積み立て)	5,540,000
固定資産合計			505,540,000
資産合計			512,988,499
(流動負債)			
未払金		公益目的事業に供する光熱水費, 後納郵便等	5,157,908
仮受金		松山市に返納すべき指定管理料	1,750,241
		松山市に返納すべき補助金	222,000
		松山市に納付すべき会議室使用料	268,350
賞与引当金		職員16名の賞与支払いに備えたもの	3,334,000
流動負債合計			10,732,499
(固定負債)			
退職給付引当金	職員に係るもの	職員3名に対する退職金の支払に備えたもの	15,034,400
固定負債合計			15,034,400
負債合計			25,766,899
正味財産			487,221,600

附 属 明 細 書

1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細については、財務諸表の注記に記載している。

2. 引当金の明細

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	13,906,300	1,128,100	0	0	15,034,400
賞与引当金	2,929,000	3,334,000	2,929,000	0	3,334,000

財 務 諸 表 に 対 す る 注 記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法について

償却原価法（定額法）を採用している。

(2) 消費税の会計処理について

消費税の会計処理は、税込方式を採用している。

(3) 引当金の計上基準について

退職給付引当金

期末退職給与の自己都合要支給額に相当する金額を計上している。

賞与引当金

次年度6月支給予定の賞与の対象期間中、当年度帰属分（4／6ヶ月）分を計上している。

2. 基本財産及び特定資産の増減及びその残高

基本財産及び特定資産の増減及びその残高は、次のとおりである。

（単位：円）

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	50,682,441	0	49,956,075	726,366
投資有価証券	449,317,559	49,956,075	0	499,273,634
小計	500,000,000	49,956,075	49,956,075	500,000,000
特定資産				
退職給付引当資産				
定期預金	2,770,000	2,770,000	0	5,540,000
小計	2,770,000	2,770,000	0	5,540,000
合計	502,770,000	52,726,075	49,956,075	505,540,000

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

（単位：円）

科 目	当期末残高	（うち指定正味財 産からの充当額）	（うち一般正味財 産からの充当額）	（うち負債に 対応する額）
基本財産				
定期預金	726,366	(726,366)	(0)	-
利付国債	499,273,634	(499,273,634)	(0)	-
小計	500,000,000	(500,000,000)	(0)	-
特定資産				
退職給付引当資産				
定期預金	5,540,000	0	(0)	5,540,000
小計	5,540,000	0	(0)	5,540,000
合計	505,540,000	(500,000,000)	(0)	5,540,000

4. 担保に供している資産

該当なし

5. 固定資産の取得及び減価償却

該当なし

6. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

該当なし

7. 保証債務

該当なし

8. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	帳簿価格	時価	評価損益
基本財産			
利付国債10年 第332回 伊予銀行	50,006,500	50,265,000	258,500
利付国債10年 第341回 伊予銀行	49,880,676	50,293,020	412,344
利付国債10年 第337回 愛媛銀行	49,863,958	50,193,965	330,007
利付国債10年 第366回 伊予銀行	49,941,500	50,515,000	573,500
大阪府 第429回公募債 伊予銀行	99,965,000	99,900,000	△ 65,000
大阪府 第433回公募債 愛媛銀行	99,900,400	99,570,000	△ 330,400
大阪府 第475回公募債 愛媛銀行	99,715,600	96,490,000	△ 3,225,600
合計	499,273,634	497,226,985	△ 2,046,649

9. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の名称	交付者	前期末 残高	当増加額	当期減少額	当期末残高
松山市子育て支援 事業費補助金	松山市	0	1,345,000	1,345,000	0

10. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

該当なし

11. 関連当事者との取引内容

該当なし

12. 重要な後発事象

該当なし

収支計算書

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

I. 事業活動収支の部

1. 事業活動収入

(単位：円)

大	科 目		当初予算額	補正額	予備費支出 及び消用増減	予算現額 (a)	決算額 (b)	差 異 (a-b)	備 考
	中	小							
基本財産運用収入			1,000,000	0		1,000,000	1,155,262	△ 155,262	
		基本財産利息収入	1,000,000	0		1,000,000	1,155,262	△ 155,262	
		基本財産利息収入	1,000,000	0		1,000,000	1,155,262	△ 155,262	基本財産5億円の運用利息
特定資産運用収入			0	0		0	55	△ 55	
		特定資産利息収入	0	0		0	55	△ 55	
		特定資産利息収入	0	0		0	55	△ 55	退職金積立利息
事業収入			107,794,000	0	0	107,794,000	106,043,759	1,750,241	
		指定管理料収入	107,794,000	0	0	107,794,000	106,043,759	1,750,241	
		男女共同参画推進 運営管理料収入	66,937,000		△ 522,888	66,414,112	66,212,415	201,697	
		男女共同参画推進センター 施設管理料収入	21,605,000		584,828	22,189,828	22,180,786	9,042	
		男女共同参画推進 事業管理料収入	4,339,000		△ 61,940	4,277,060	4,277,060	0	
		ファミリー・サポート 運営管理料収入【育児】	7,827,000		0	7,827,000	6,431,389	1,395,611	
		ファミリー・サポート 運営管理料収入【介護】	7,086,000		0	7,086,000	6,942,109	143,891	
			1,567,000		0	1,567,000	1,345,000	222,000	
		市補助金収入	1,567,000		0	1,567,000	1,345,000	222,000	
		市補助金収入	1,567,000		0	1,567,000	1,345,000	222,000	
雑収入			0	0	0	0	201,642	△ 201,642	
		雑収入	0	0	0	0	201,642	△ 201,642	
		受取利息収入	0	0	0	0	250	△ 250	普通預金利息
	雑収入	0	0	0	0	201,392	△ 201,392	雇用保険料戻入	
	事業活動収入計	110,361,000	0	0	110,361,000	108,745,718	1,615,282		

(単位：円)

2. 事業活動支出

大	科		目	当予算額	補正額	予備費支出 及び流用増減	予算現額 (a)	決算額 (b)	差異 (a-b)	備考
	中	小								
管理費	総務管理費		報酬	85,272,000	0	552,898	85,824,898	85,980,160	△ 155,262	
			給料	63,667,000	0	△ 22,888	63,644,112	63,644,112	0	
			職員手当等	24,490,000	0	1,517,866	26,007,866	26,007,866	0	0 プロパー職員3名分
			福利厚生費	9,410,000	0	46,300	9,456,300	9,456,300	0	0 市派遣職員・プロパー職員手当等
			賃金	8,160,000	0	△ 413,862	7,746,138	7,746,138	0	0 社会保険料事業主負担分、共済会負担金等
			報償費	9,886,000	0	△ 1,258,886	8,627,114	8,627,114	0	0 日々雇用職員賃金
			旅費交通費	1,156,000	0	38,251	1,194,251	1,194,251	0	0 運営推進委員会謝礼
			消耗品費	130,000	0	△ 15,400	114,600	114,600	0	0
			燃料費	5,000	0	△ 972	4,028	4,028	0	0
			印刷製本費	565,000	0	17,952	582,952	582,952	0	0 コピー機利用代金外
			修繕費	22,000	0	1,052	23,052	23,052	0	0
			通信運搬費	52,000	0	140,500	192,500	192,500	0	0
			手数料	40,000	0	△ 9,420	30,580	30,580	0	0 公用重点税整備
			保険料	390,000	0	491,917	881,917	881,917	0	0 電話代、切手・はがき代
			委託料	2,000	0	△ 2,000	0	0	0	0
			貸借料	46,000	0	△ 7,280	38,720	38,720	0	0
			負担金補助及び交付金	94,000	0	△ 89,050	4,950	4,950	0	0
			租税公課	1,572,000	0	32,087	1,604,087	1,604,087	0	0 パソコンリース外
			備品購入費	170,000	0	19,000	189,000	189,000	0	0
			退職給付費用	7,235,000	0	△ 433,800	6,801,200	6,801,200	0	0 消費税及び地方消費税
			消耗品費	0	0	30,305	30,305	30,305	0	0
			光熱水費	242,000	0	△ 127,448	114,552	114,552	0	0
			修繕費	21,605,000	0	575,786	22,180,786	22,336,048	△ 155,262	0
			通信運搬費	398,000	0	280,208	678,208	678,208	0	0
			手数料	5,541,000	0	270,759	5,811,759	5,811,759	0	0
			保険料	800,000	0	819,038	1,619,038	1,774,300	△ 155,262	0
			委託料	25,000	0	△ 3,321	21,679	21,679	0	0
			賃借料	0	0	0	0	0	0	0
			備品購入費	55,000	0	△ 200	54,800	54,800	0	0
			賃借料	14,030,000	0	△ 59,778	13,970,222	13,970,222	0	0
			備品購入費	756,000	0	△ 730,920	25,080	25,080	0	0
			備品購入費	0	0	0	0	0	0	0

大	科		目	当予算額	補正額	予備費支出 及び流用増減	予算残額 (a)	決算額 (b)	差異 (a-b)	備考
	中	小								
男女共同参画推進費				21,819,000	0	△ 61,940	21,757,060	19,995,558	1,761,502	
		男女共同参画推進事業費		5,339,000	0	△ 61,940	5,277,060	5,277,060	0	
			職員手当等	120,000	0	0	120,000	120,000	0	
			報償費	2,253,000	0	△ 579,400	1,673,600	1,673,600	0	講師謝礼
			旅費交通費	330,000	0	△ 128,185	201,815	201,815	0	
			消耗品費	644,000	0	△ 67,162	576,838	576,838	0	
			食糧費	7,000	0	△ 1,216	5,784	5,784	0	
			印刷製本費	1,203,000	0	74,650	1,277,650	1,277,650	0	調査報告書、情報誌外
			賄材料費	10,000	0	1,676	11,676	11,676	0	
			通信運搬費	102,000	0	24,028	126,028	126,028	0	情報誌、パンフレット等の送付
			広告料	0	0	0	0	0	0	
			手数料	50,000	0	164,500	214,500	214,500	0	映画上映、YouTubeライブ配信
			委託料	104,000	0	344,169	448,169	448,169	0	講演講師手配委託外
			賃借料	516,000	0	105,000	621,000	621,000	0	DVDレンタル
			備品購入費	0	0	0	0	0	0	
			ファミリーサポートセンター運営事業費(合計)	16,480,000	0	0	16,480,000	14,718,498	1,761,502	
			ファミリーサポートセンター運営事業費(暫定)	9,394,000	0	0	9,394,000	7,776,389	1,617,611	
			報酬	4,801,000	0	0	4,801,000	4,107,686	693,314	職員給与
			福利厚生費	818,000	0	0	818,000	629,298	188,702	社会保険料事業主負担分
			報償費	358,000	0	0	358,000	313,500	44,500	
			旅費交通費	0	0	0	0	0	0	
			消耗品費	120,000	0	0	120,000	75,492	44,508	
			食糧費	2,000	0	0	2,000	1,458	542	
			印刷製本費	313,000	0	0	313,000	178,530	134,470	
			賄材料費	13,000	0	0	13,000	12,795	205	
			通信運搬費	540,000	0	0	540,000	282,731	277,269	
			広告料	138,000	0	0	138,000	137,940	60	
			手数料	3,000	0	0	3,000	0	3,000	
			保険料	535,000	0	0	535,000	526,635	8,365	賠償責任保険
			賃借料	158,000	0	0	158,000	157,824	176	パソコンリース外
			負担金補助及び交付金	28,000	0	0	28,000	27,500	500	
			補助金	1,567,000	0	0	1,567,000	1,345,000	222,000	利用助成金交付事業における補助金 外

ファミリーサポートセンター運営事業費(介護)	7,086,000	0	0	7,086,000	6,942,109	143,891
報酬	4,547,000	155,112	0	4,702,112	4,702,112	0 職員給与
福利厚生費	768,000	△ 45,508	0	722,492	722,492	0 社会保険料事業主負担金
報酬費	146,000	0	0	146,000	137,500	8,500
消耗品費	40,000	0	0	40,000	7,469	32,531
食糧費	1,000	0	0	1,000	972	28
印刷製本費	168,000	0	0	168,000	119,020	48,980
随材料費	16,000	0	0	16,000	14,973	1,027
通信運搬費	328,000	△ 109,604	0	218,396	199,255	19,141
広告料	92,000	0	0	92,000	91,960	40
手数料	0	0	0	0	0	0
保険料	516,000	0	0	516,000	483,315	32,685 賠償責任保険
賃借料	158,000	0	0	158,000	157,824	176 パソコンリース外
負担金補助及び交付金	28,000	0	0	28,000	27,500	500
備品購入費	0	0	0	0	0	0
退職給付費用	278,000	0	0	278,000	277,717	283
事業活動支出計	107,691,000	490,958	0	107,581,958	105,975,718	1,606,240
事業活動収支差額	3,270,000	0	0	2,779,042	2,770,000	9,042

Ⅱ 投資活動収支の部

1. 投資活動収入

大	科		当季予算額	補正額	予備費支出 及び流用増減	予算現額 (a)	決算額 (b)	差異 (a-b)	備考
	中	小							
			0	0	0	0	0	0	
		特定資産取崩収入	0	0	0	0	0	0	
		退職給付引当資産取崩収入	0	0	0	0	0	0	

2. 投資活動支出

大	科		当季予算額	補正額	予備費支出 及び流用増減	予算現額 (a)	決算額 (b)	差異 (a-b)	備考
	中	小							
			2,770,000	0	0	2,770,000	2,770,000	0	
		特定資産取得支出	2,770,000	0	0	2,770,000	2,770,000	0	
		退職給付引当資産取得支出	2,770,000	0	0	2,770,000	2,770,000	0	

Ⅲ. 予備費支出の部

大	科		当季予算額	補正額	予備費支出 及び流用増減	予算現額 (a)	決算額 (b)	差異 (a-b)	備考
	中	小							
予備費			500,000	0	0	500,000	490,958	9,042	
			500,000	0	0	500,000	490,958	9,042	
		予備費	500,000	0	0	500,000	490,958	9,042	

当期収入合計	当期支出合計	科		当季予算額	補正額	予備費支出 及び流用増減	予算現額 (a)	決算額 (b)	差異 (a-b)	備考
		(A)	(B)							
				110,361,000	0	0	110,361,000	108,745,718	1,615,282	
前期繰越収支差額				50,000	0	0	50,000	50,000	0	つり銭準備金
収入合計				110,411,000	0	0	110,411,000	108,795,718	1,615,282	
				110,361,000	0	490,958	110,851,958	109,236,676	1,615,282	
当期収支差額				0	0	△ 490,958	△ 490,958	△ 490,958	0	
次期繰越収支差額				50,000	0	△ 490,958	△ 440,958	△ 440,958	0	つり銭準備金

監 査 報 告 書

令和5年5月10日

公益財団法人 松山市男女共同参画推進財団
理 事 長 桐 木 陽 子 様

公益財団法人 松山市男女共同参画推進財団

監 事 西本 守 

監 事 川久保公成 

私たち監事は、令和4年4月1日から令和5年3月31日までの事業年度における理事の職務執行について監査を行なったので、次のとおり報告するものである。

1 監査の方法及びその内容

- (1) 業務監査については、理事及び使用人から業務の報告を聴取し、関係書類の閲覧等必要と思われる監査手続きを用い、業務執行の妥当性を検討した。
- (2) 会計監査については、帳簿及び関係書類の閲覧等、必要と思われる監査手続きを用い、計算書類の正確性を検討した。

2 監査意見

- (1) 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認める。
- (2) 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は無いものと認める。
- (3) 収支計算書、貸借対照表、正味財産増減計算書及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認める。